

キリスト教教理入門

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪
7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

第八部 キリストのみわざ論

- 26章 キリストのみわざ論への導入
- 27章 贖罪の中心的主題

第26章 キリストのみわざ論への導入

1. キリストのみわざの諸段階
2. キリストの役割
3. 贖罪についての主要な諸理論

1. キリストのみわざの諸段階

1. 謙卑

1. 受肉

2. 死

2. 高挙

1. 復活

2. 昇天と御父の右への着座

3. 再臨

1. キリストのみわざの諸段階 序

1. キリストの人格は、キリストのみわざの基盤
2. キリストの人格理解なしに、キリストのみわざは理解できない

1. キリストのみわざの諸段階

1. 謙卑 - 1. 受肉

1. イエスの受肉の事実
2. イエスがあきらめたもの
3. 律法の下に生まれた
4. 神の属性についてはどうか？

1. キリストのみわざの諸段階

1. 謙卑 - 2. 死

1. イエスの究極の下方へのステップ
2. イエスへの辱め

1. キリストのみわざの諸段階

2. 高挙 - 1. 復活

1. 高挙の第一歩
2. 復活の二つの証拠
3. 復活のからだの性質
4. 復活後のからだと昇天後のからだ

1. キリストのみわざの諸段階
2. 高挙 - 2. 昇天と御父の右の座

1. 地上の状態を離れ、御父のともにある場所の回復
2. 単なる地理的な事柄ではない
3. 地上における痛みはもはやない
4. 地上を離れる二つの理由
5. 右の座は栄誉と力の場所

1. キリストのみわざの諸段階
2. 高挙 - 3. 再臨

1. 再臨のとき、勝利は完全なものに

2. キリストの役割

1. キリストの啓示的役割
2. キリストの支配
3. キリストの和解の働き：とりなしと贖い

2. キリストの役割

1. キリストの啓示的役割

1. 預言者としてのキリスト
2. キリストと預言者たちとの相違
3. 奉仕の内容における類似
4. キリストの啓示的働き の 範囲
5. 究極的な啓示は未来にある

2. キリストの役割

2. キリストの支配

1. 王としてのキリスト
2. 今日におけるキリストの支配
3. キリストの支配は未来において完全に

2. キリストの役割

3. キリストの和解の働き：とりなしと贖い

1. 和解者としてのキリストの働き
2. 御座にあるキリストがなされること
3. とりなしの焦点は何か
4. 贖いはキリスト教信仰の重大な点である
5. 神論・キリスト論は贖いの理解に影響する

4. 贖罪についての主要な諸理論

1. ソツツイーニ説：模範としての贖い

1. 身代わりの満足を拒否
2. 贖いは、単なる暗喩なのか？

4 . 贖罪についての主要な諸理論

2 . 道徳感化説 : 神の愛の証明としての贖い

1. 神の本質は愛であり、正義・聖・義を矮小化。
2. 困難さは神のうちにはなく、私たちのうちにある。

4. 贖罪についての主要な諸理論

3. 統治説：神の義の証明としての贖い

1. 神の律法は重大な事柄である
2. 罪は本質的に刑罰に値する
3. 支配者は、ルールの違反を見逃すことはできない
4. 神の正義を立証すること
5. 聖書的基盤の欠如

4 . 贖罪についての主要な諸理論

4 . 賠償説 : 罪と悪の力に対する勝利としての贖い

1. 教会の初期において基準的な見方
2. 大いなる宇宙的ドラマの描写
3. サタンに賠償金が払われたのではない

4. 贖罪についての主要な諸理論

5. 満足説：御父への償いとしての贖い

1. 神の真の性質の原則を満たす
2. 私たちが神から奪い取ったものを回復すること
3. どのようにして満足は達成されるのか
4. 神・人であるキリストは、無限の価値

4. 贖罪についての主要な諸理論 まとめ

- 理論のそれぞれは、キリストのみわざの重要な視点を把握している
 1. 神が期待しておられる献身の模範
 2. 神の愛の大いなる広さを開示
 3. 罪の重大さと神の義の峻厳を強調
 4. 罪と死の諸力に対する大勝利
 5. 御父の満足を返す
- 諸説の中で何が最も基本的なのか？